

## (3) 豊かな心の育成について

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 中期取組目標

中期取組目標
よりよい人間関係を築いていこうとする姿をみとり、ときに支援し、子どもの自尊感情を育て、自己肯定感を高めることにより自分を大切にすることを育てます。

#### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	① 挨拶の良さを実感できる取り組みを实践し、進んで挨拶する姿を積極的に評価することで自己肯定感を高め、温かい雰囲気の学校づくりを推進します。 ② 様々な授業で多様な価値観を認め合うことを大切にされた教育活動を継続的に行い、子どもたちが多様性を認め合える素地を培い、人権感覚を高めます。 ③ 道徳的価値を把握し、価値の良さに気付いて、日常生活で実践しようとする意欲を高めます。 ④ 行事、社会科や生活科、総合的な学習の時間など、地域の方々とふれあう機会に、地域の方々の温かさや優しさにふれあえる活動を展開し、地域愛を育てます。
担当	道徳部

### 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

- 委員会活動で挨拶運動を年間を通して実践しているが、素通りしてしまう児童もいるので、挨拶することが気持ちよと感じられるような活動の工夫を重ねていくことが必要である。
- 道徳の授業で把握した道徳的価値・振り返りが日常生活にすぐに結びつかないので、児童一人ひとりが課題意識をもって授業に取り組めるような導入をする必要がある。

### 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

#### 【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- ・児童一人ひとりが課題意識をもてる導入を工夫します。
- ・子ども同士で意見をつなぎ、話し合いを深め、道徳的価値を把握して、実践への意欲を高めます。
- ・振り返りで、友達の話をも自分の考えと比べて聞き、考えを見つめ直すことができるようにします。

#### 【項目 あいさつ】

- ・獅子ヶ谷小学校の伝統である、明るく元気が良くなる「あいさつ」運動を、児童の運営委員会を中心に、今年度も推進していきます。